



きたおか こうむてん

北岡工務店 ニュース

いつも北岡工務店ニュースをご愛読ありがとうございます。3月24日(土)の**とんかち祭り**には、たくさんのご参加ありがとうございました。とんかち祭りの収益金を、3月25日の能登半島地震被害者救援の義援金に寄付致しました。皆様のご自宅は地震で大丈夫でしたでしょうか。不都合がございましたらお気軽にご相談ください。

前回に引き続き、工務店ニュース担当Mのリフォーム体験記をお話します。**(有)北岡工務店**ならではの**大規模なりフォーム工事**です。

「我が家の屋敷林(防風林)を使ったマイホーム」 第3弾

匠の技 墨付け・刻み・加工について 伝統的な手作業と機械化された仕事のご紹介

墨付け

高性能除湿木材乾燥機で乾燥された木材は、大工が木材を見ながら、どこに使用するかを判断し、**巻尺**と**指矩**で採寸し、**墨壺**を使い直線を引き、**墨刺**で、印や**番付**をつけます。

用語 **指矩** L型の金属製のものさしで直角を確認できます。
墨壺 墨汁がしみ込んだ綿が入っており、その中を墨糸が通りその先に軽子(かるこ)という針がついていて、木材の端に軽子を刺し、直線を引く場所で墨糸を指で押え、墨糸の中心部分をつまんで引っ張り、離すと「パシッ」と直線の墨の線が引けます。

墨刺 竹製の筆のようなもの
番付 平面図に書かれた番号



↑ 指矩と墨刺を使つての墨付け

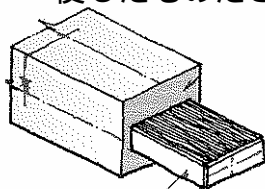
軽子→



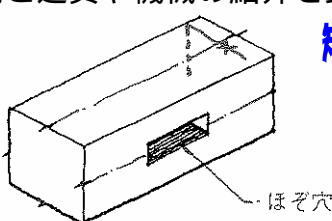
← 墨壺と墨刺

刻みと加工

刻みとは、構造材(柱・梁・桁・母屋など建物の骨組み)の**継手**(組み合わさる部分)を削って作ることを言います。また**加工**とは、造作材(敷居・鴨居・床板)などを作ることを言います。建物を建てるにはたくさんの**継手**があります。この**継手こそが匠の技**を駆使したものだと思います。継手の説明と道具や機械の紹介を致します。



ほぞの三方を一気に裁断できる
↓ ほぞ取り機

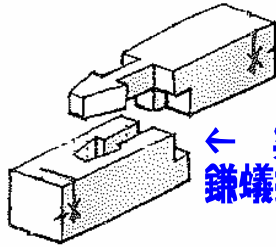


短時間で穴をあけることができます
↓ ほぞ穴あけ機



← 最後は鑿(のみ)で仕上げます





← 梁と梁の継手で鎌蟻掛けといひます



↑のこぎりで裁断《鎌蟻掛け》↑カッターで裁断



↑ 鉋 (かな) は柱の表面を削り滑らかにします



↑ 超仕上鉋盤 (ちょうしあげかなばん) は柱や梁や桁などの凹凸やムラを取り手で削るのを機械で仕上げます

道具の研ぎ物

大工は、自分の道具を大切に扱ひます。
仕事の後には、のみや鉋 (かな) の刃を研石で心をこめて研ぎます。きちっと研いでおかないと明日の仕事に影響がでます。
また手を抜くときれいな仕事ができなくなります。

手押し鉋や、自動鉋や超仕上鉋盤など、
電動機械の刃は**電動研磨機**を使って刃を研ぎます。



我が家も「匠の技」を、手作業と機械を使い、**刻み・加工**が行なわれました

つづきは、来月号にて

当工務店では、天然素材を使用し、新築・増改築から棚板一枚まで承りますので、お気軽にご連絡下さい。

ご質問は
建設マスター
北岡好夫まで！

有限会社 北岡工務店

〒930 - 0916 富山市向新庄町 8 丁目 4 番 5 6 号

Tel 076-451-5262 Fax 076-451-4325

携帯番号 090-3764-9328 (北岡)

E-mail kitaoka@sirius.ocn.ne.jp

URL <http://kitaoka-k.com/>

ライフガード 代理店

防災・防犯フィルムのお見積りは随時無料です。
どうぞ お気軽にご相談下さい！